

茅ヶ崎市地域包括支援センター事業運営評価（国新指標・選択項目）（案）

※令和8年度実績から適用予定

本市の適用	国指標	国指標の具体的な内容	国指標の選択に伴い市で設定する指標	備考
○	2-3-E	センター業務にICTを活用するなど、センターの業務効率化に取り組んでいるか	-	kintoneや生成AI、ZOOMの活用等を実施している。
○	2-4-E	スーパービジョンまたはコンサルテーションが受けられる体制を整えているか	-	各包括に人材育成計画の中で必要な体制づくりを求めている。
	2-5-E	センターに対する利用者や家族からのカスタマー・ハラスメントに適切に対応する体制をセンターとして整備しているか		
	2-6	センター職員の定着率		
○	3-7-D	高齢者福祉分野以外の関係機関・関係者と意見交換する機会を設けるなど、分野を横断した新たなネットワークを構築しているか	-	重層的支援体制整備事業に取り組んでいる。
○	3-9-E	家族介護者に対する予防的な取組を行なっているか	-	家族介護教室の取組を地域包括支援センターに委託している。
○	3-11 ①	高齢者福祉分野以外の機関からの照会件数	年12件以上	月報で計上している数値を活用予定。
	3-11 ②	1年間の相談件数		
○	3-11 ③	支援を拒否する高齢者等へのアウトリーチのケース数	年1件以上	
	4-14-F	センターに在籍するすべての職員が高齢者等の権利擁護に関する研修を受講しているか		
	4-15	権利擁護に関する相談件数		
	4-16	成年後見制度の申立て支援件数		
○	5-19	介護支援専門員からの相談受付件数	年12件以上	月報で計上している数値を活用予定。
○	6-22	センター主催の地域ケア会議を経て、市町村レベルの地域ケア会議に地域課題を報告した数	年1件以上	各地区で開催の地域ケア会議を通して報告を受けている。
○	8-25-E	生活支援コーディネーター・就労的活動支援コーディネーターや協議体と協働して地域活動を促進しているか	-	生活支援コーディネーターと協働している事例がある。
	8-26	医療関係者と合同の事例検討会や勉強会の実施数		